

## ここは地の果てアルジェリア (亜鉛の目付量が多いほどさびにくい)

- ◎ カスバの女 の歌ではありませんが、この遠いアフリカのアルジェリアの化学工場で、また、トルコの製鉄所で、そして、キューバの電池工場で、その他世界各国で、ネグロスのケーブルラックが使われています。なぜでしょう。
- ◎ 日本から外国へ重量物を運ぶには、まず海を渡るのです、何日も何十日も潮風に耐えなければなりません。そして設置後も、簡単に日本から行って補修するわけにもゆきません。溶融亜鉛めっきの目付量 (MiNi通信S.49.3.7、3.15、S.50.5.10、5.23、6.5、6.18号参照) が、これを解決します。ネグロスのケーブルラックは亜鉛の目付量が多いので、海を渡っても平気なのです。ネグロス製品に近い450gの亜鉛目付量の鉄板が海岸地帯で32年耐えた実験例があります。
- ◎ 輸出船積の運賃、梱包費は、重量だけでなく、その容積で大きく変わります。ネグロスではそのため、親桁子桁を別々にした**組立式ケーブルラック**を開発し、運賃梱包費の大巾な節減を計ったため、輸出関係のお客様に大変よろこばれております。
- ◎ ここで、国内のお得意様にお願ひがあります。国内では運賃梱包費については、組立式も一体式も大差ありません。国内で使用する場合、こういう所でこんな使い方をすれば、組立式ケーブルラックはこんなに便利である。というような ヒント がございましたら、お知らせ願ひます。採用の方には寸志を差上げます。
- ◎ ネグロスは、何でもそろって自由に選べる、ケーブルラックのデパート を目指して頑張っています。